

# 福岡市博多駅周辺地区 内水ハザードマップ

保存版  
発行  
令和3年6月

## 水害からあなたの家族と いのちを守る

「福岡市博多駅周辺地区内水ハザードマップ」は、想定される最大の大雨によって、下水道などで排水できずに浸水した場合、浸水が想定される区域や避難所の位置を地図に示したものです。

このハザードマップは、想定される最悪の内水氾濫において、「少なくとも命が守られる」ことを目的に作成されています。

市民の皆さまには、避難所の位置や避難ルートの確認などの日頃からの備えに、また事業者の方には、水害時の業務継続計画(BCP)の作成や事業所の浸水防止対策などに、ご活用ください。

### ●我が家の避難場所

我が家の避難場所	所在地
家族が離ればなれになった時の集合場所	所在地

### ●緊急連絡先記入欄

氏名(会社・学校名)	連絡先	氏名(会社・学校名)	連絡先

**総合ハザードマップ**

各種災害リスクをインターネット上で一元的に確認できます。

地域や家庭における防災・減災のため、身の回りの災害リスクや避難経路等の確認にご活用ください。

【各種ハザードマップURL】 <https://webmap.city.fukuoka.lg.jp/bousai/>

【編集発行・問合せ先】

福岡市市民局防災・危機管理部 防災推進課 〒810-8620 福岡市中央区天神 1-8-1 TEL 092-711-4153

## 内水氾濫と洪水を学ぶ ~正しい知識を身に着けよう~

### 内水氾濫と洪水は何がちがうの?

**内水氾濫**

マンホールや水路から流出し、浸水・冠水

●内水氾濫とは、下水道などの排水能力を超える大雨が降り、雨を河川等に排水できない場合に発生すること。

**洪水**

河川堤防の決壊・越水(堤防を越える)など

●洪水とは、大雨により河川が増水し、堤防が決壊したり、川の水が堤防を超えるなどにより発生すること。

### 突然の大雨から被害が拡大!? ~内水氾濫から洪水へ~

非常に激しい雨が降ると...  
雨水が下水道などで排水できなくなり、道路の冠水や宅地への浸水が発生しはじめます。  
さらに雨が続き、河川の水位が上昇し、堤防が決壊する恐れがあります。  
堤防が決壊すると多大な被害が発生します。

●内水氾濫は、短時間の集中豪雨で発生するケースが多いため、事前の備えが必要です。集中豪雨により、下水道で排水ができない状況が継続すると、地盤の低い場所や水はけが悪い場所で、浸水が拡大していきます。

**次のような場所では浸水の危険性が高くなります。特に注意しましょう!**

●都市部では舗装された道路や宅地が多く、降った雨が地中に浸透しにくくなります。そのため、低地やアンダーパス、地下街などでは、浸水した水が一気に集まる場合があります。

**低地への浸水**

アンダーパスでは、車が水没する恐れがあります。不用意に通行してはけません。

**地下への浸水**

大雨による洪水や内水氾濫時の地下施設は、外の状態が分からないので大変危険です。停電や、水圧でドアが開かなくなるなど、地下特有の危険も多いので、**早めに避難しましょう。**事業者の方は、地下にいる人を速やかに地上に誘導しましょう。



## 内水氾濫から身を守る ~情報を理解しよう~

### 内水氾濫に関する情報を理解しよう

内水氾濫発生のおそれがあるときは、避難情報や気象情報などに注意して早めの避難を心がける必要があります。内水氾濫に関する情報を理解して、避難する際に役立てましょう。

警戒レベル	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
状況	今後気象情報悪化のおそれ	気象状況悪化	災害のおそれあり	災害のおそれ高い	災害発生又は初迫
チェックすべき情報	天気予報 雨雲の進路 早期注意情報	大雨 注意報	大雨 警報	避難指示	緊急安全確保
取るべき行動	災害への心構えを高める	自らの避難行動を確認	避難の準備を行う	危険な場所から全員避難!	命の危険! 直ちに安全確保!

気象庁が発表します | 福岡市が発令します

大雨警報が発表された場合、地下街などにおける避難確保や浸水防止の準備をしましょう。さまざまな災害リスクに備えるため、他のハザードマップもあわせて確認しましょう。

### 安全に避難するための6ヶ条

- 浸水が始まる前に避難をしよう!
- 川や橋には近づかない!
- 側溝やマンホールには注意!
- お年寄りや障がいのある方等の避難の手助けを!
- 車での避難はひかえよう!
- 非常持ち出し品は最小限に!

### いざという時の備え ~浸水防止に備えましょう!~

地下街、ビル等の管理者は防災態勢をとり、利用者の避難誘導や出入口止水板等を設置するなどの浸水防止を実施し、被害を最小限にとどめる工夫が必要です。

**土(水)のう止水板**

出入口に土のうや止水板などを設置し、浸水を防ぎます。

**ポリアクア・プランターとレジャーシート**

土のうの水が入ったポリタンクやプランターなどで代用できます。レジャーシートを併用するとより効果的です。

**雨水ますの清掃**

日頃から落ち葉やごみが詰まらないよう清掃しましょう。

※土のうが必要な場合は、区役所総務課へご連絡ください。

## 防災情報を入力する

### 災害が起こる前に「事前に」登録しよう

**防災アプリ「ツナガル+ (プラス)」**

災害時に市と直接つながることのできるアプリです。災害が起きると、近くの避難所や避難経路が地図上に表示されるので、スムーズに避難することができます。また、避難所内での情報共有や市からの支援物資情報などを知ることができ、避難場所や被災状況を発信し、市に支援を求めることもできます。

### 福岡市 LINE 公式アカウント

福岡市 LINE アカウント 検索 無料

避難情報や、大雨等の気象警報、地震情報などをLINEでタイムリーに受け取ることができます。防災情報以外も選択して受け取ることができます。

### 福岡市 防災メール

福岡市 防災メール 検索 無料

最新の気象状況、地震・津波情報、雨量・河川水位情報、土砂災害警戒情報、避難指示などの緊急情報を携帯電話やパソコンにメールで提供します。

**登録方法**

- t-fukuoka-city@sg-p.jp へ空メールを送信(右上のコードもご利用いただけます。数分後に登録のためのメールが送られてきます。)
- 受信したメールに記載されているURLにアクセス・迷惑メール対策をしている場合は、受信可能に設定してください。・URL付きメールを受信可能に設定してください。
- 提供を希望する項目を選択し、登録完了

### いざという時に調べてみよう

**テレビのデータ放送**

災害時、テレビのリモコンのdボタンを押して、気象情報や避難情報を入手できます。

### 福岡市 防災気象情報

福岡市 防災気象情報 検索 無料

台風や集中豪雨から身を守るために、インターネットを通じて河川水位や降雨量などの防災気象情報を提供するサイトです。雨量などのリアルタイムな情報を確認し、避難行動を開始する目安としましょう。

### 災害時安否確認の方法

**災害用伝言ダイヤル(171)**

大規模な災害時に、固定電話、携帯電話を用いて安否情報(伝言)を音声で録音(登録)し、全国からその音声を再生(確認)することができます。

**録音方法**

171に電話をかける  
録音する場合は1を(電話番号を利用の場合は3)を

電話番号・携帯番号・IP電話などの電話番号を市外番号からダイヤルしてください。

**再生方法**

171に電話をかける  
再生する場合は2を(電話番号を利用の場合は4)を

電話番号・携帯番号・IP電話などの電話番号を市外番号からダイヤルしてください。

※通話料は、NTT(東西)の回線からの場合は無料です。その他の事業者や携帯電話からの通話料については、各事業者にお問い合わせください。